



# 東京ガス株式会社 2005年度決算説明会

2006年4月27日

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた東京ガスの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、日本経済の動向、急激な為替相場、原油価格の変動ならびに天候の異変等があります。

# 2005年度決算の概要

2006年2月21日にお客さまに供給する標準熱量を46.04655MJ/m<sup>3</sup>から45MJ/m<sup>3</sup>に変更したため、ガス販売量は実績・見通しともに45MJ/m<sup>3</sup>表記としています。

# 決算総括

## ■2005年度決算のポイント

### ＜FY04実績比 増収減益＞

- ・全用途におけるガス販売量の増
- ・原料費調整制度による単価増
- ・05年1月料金改定影響（4月～12月）
- ・原油価格高騰に伴う原材料費の増

### ＜当初見通し比 増収減益＞

- ・工業用を中心としたガス販売量の見通しを上回る伸び
- ・見通しを上回る原油価格高騰に伴う原材料費の大幅増
- ・徹底したコストダウン

### ■単体経常利益 当初見通し比 要因分析

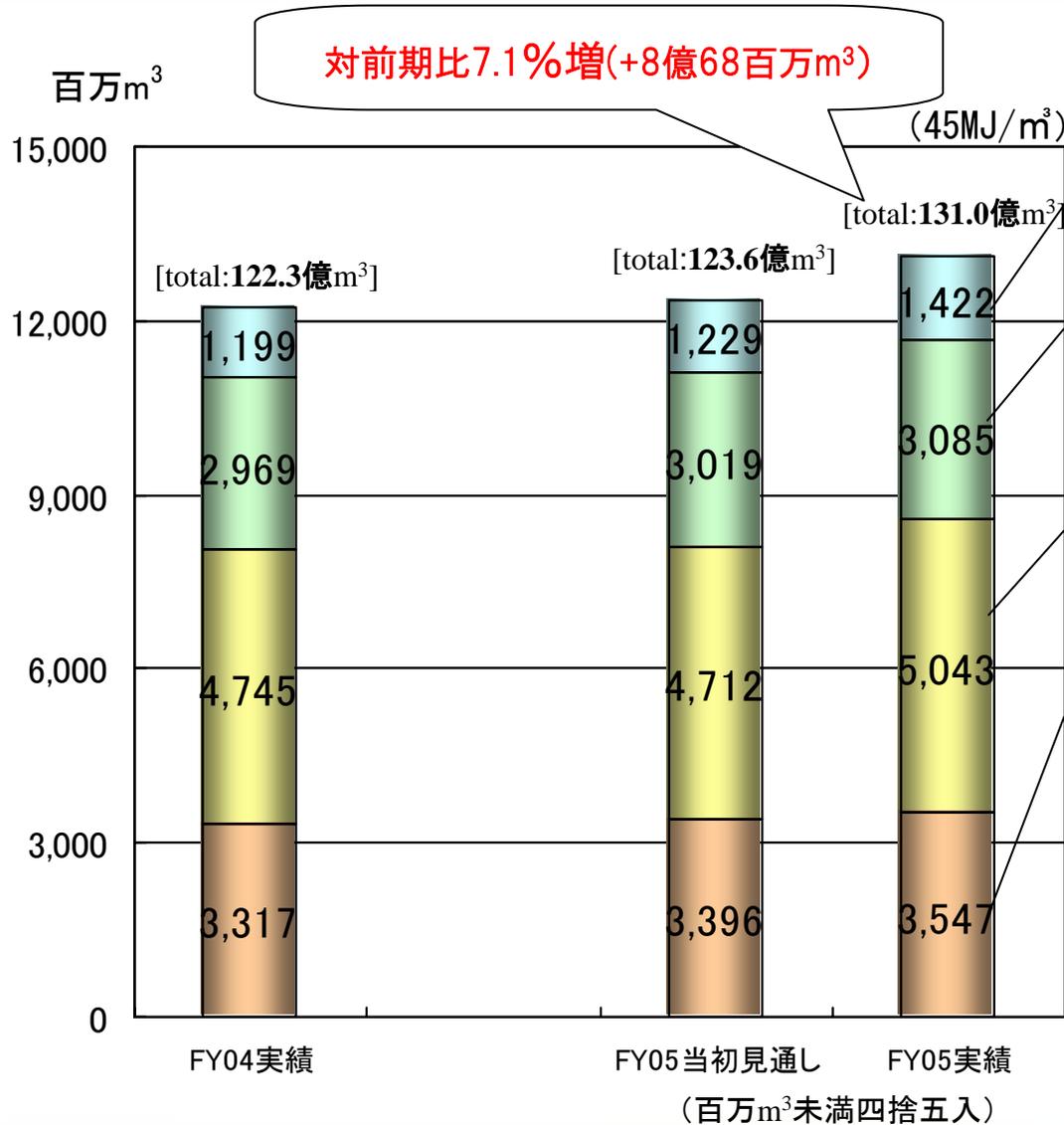
スライドタイムラグによる収支悪化	▲389億円
販売量増によるガス粗利の増等	+193億円
器具販売収支・付帯事業収支の改善	+16億円
固定費の減	+109億円
営業外収支悪化	▲39億円

単体経常利益 960億円→850億円 ▲110億円

(億円未満切捨て)

	FY04実績	当初見通し	FY05実績	対FY04実績	対当初見通し
売上高	11,907	12,040	12,665	+758(+6.4%)	+625(+5.2%)
営業利益	1,453	1,140	1,123	-330(-22.7%)	-17(-1.5%)
経常利益	1,328	1,040	986	-342(-25.7%)	-54(-5.2%)
当期純利益	840	680	621	-219(26.1%)	-59(-8.7%)
原油(\$/bbl)	38.77	38.00	55.79	+17.02	+17.79
為替(円/\$)	107.55	105.00	113.32	+5.77	+8.32
気温(°C)	17.1	17.0	16.2	-0.9	-0.8

# ガス販売量実績(連結)



## <FY04実績→FY05実績 増減要因>

### 卸供給 +18.6% (+223百万m³)

- ・供給先事業者の新規需要の開発等

### 商業用その他 +3.9% (+116百万m³)

- ・前年猛暑の反動による冷房需要の伸び悩み
- ・今期厳冬による暖房需要の増
- ・新規需要の開発等

### 工業用 + 6.3% (+299百万m³)

- ・新規需要の開発および既存物件の順調な稼働

### 家庭用 +6.9% (+230百万m³)

- ・低気温(年平均-0.9°C)による給湯・暖房需要の増
- ・お客さま件数の増

(参考)	当初見通し	FY05実績	対当初増減	
家庭用	3,396	3,547	+151	+4.4%
工業用	4,712	5,043	+331	+7.0%
商業用他	3,019	3,085	+66	+2.2%
卸供給	1,229	1,422	+193	+15.7%
合計	12,357	13,098	+741	+6.0%

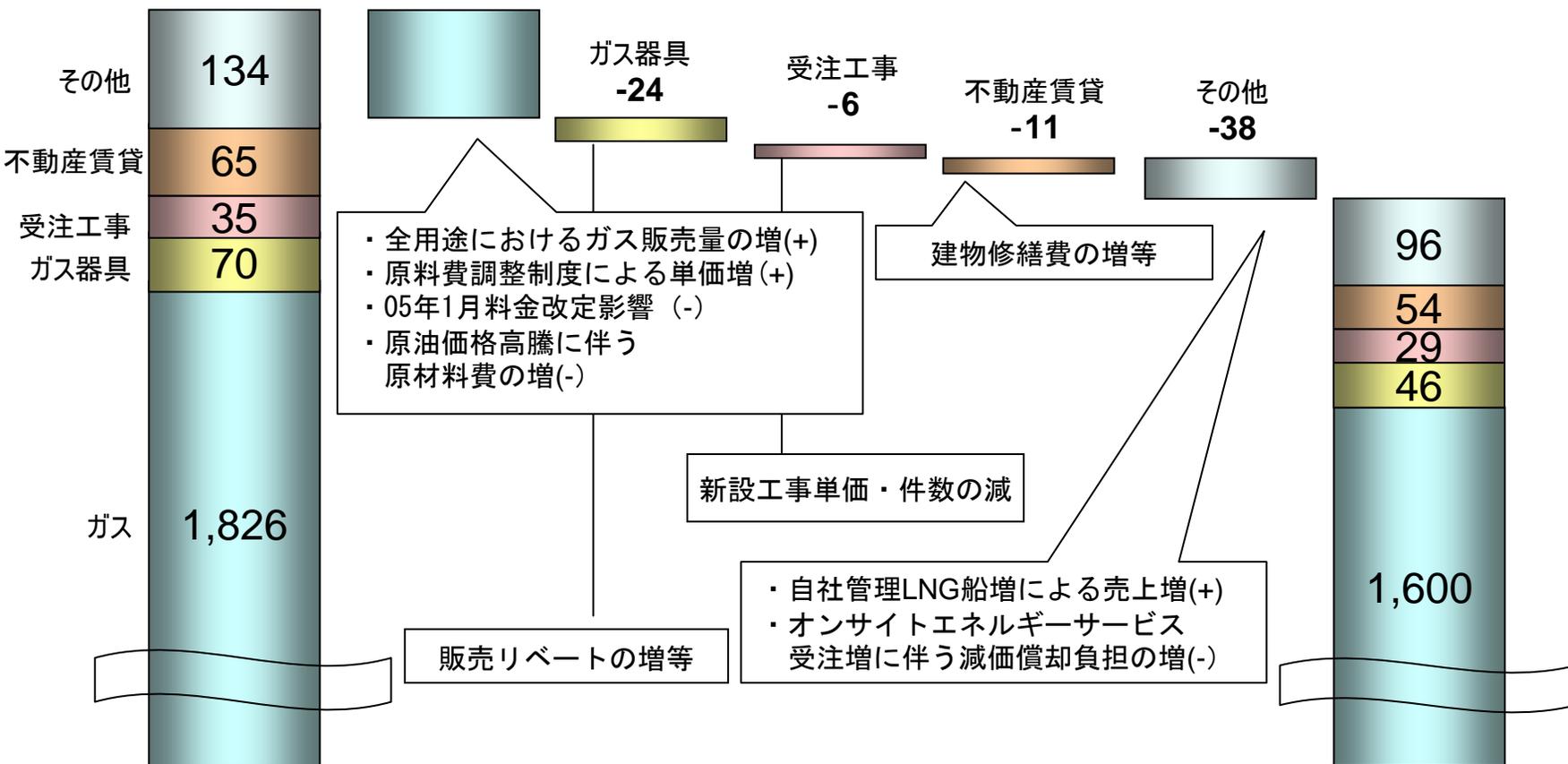
# 営業利益増減要因(前期比)

(単位:億円)

**-330億円**

内部取引相殺後  
Total 1,453

内部取引相殺後  
Total 1,123



- ・全用途におけるガス販売量の増(+)
- ・原料費調整制度による単価増(+)
- ・05年1月料金改定影響 (-)
- ・原油価格高騰に伴う原材料費の増(-)

建物修繕費の増等

新設工事単価・件数の減

- ・自社管理LNG船増による売上増(+)
- ・オンサイトエネルギーサービス受注増に伴う減価償却負担の増(-)

販売リベートの増等

**FY04 実績**  
(\*)Total 2,132

(\*)配賦不能営業費用を含まず

**FY05実績**  
(\*)Total 1,827

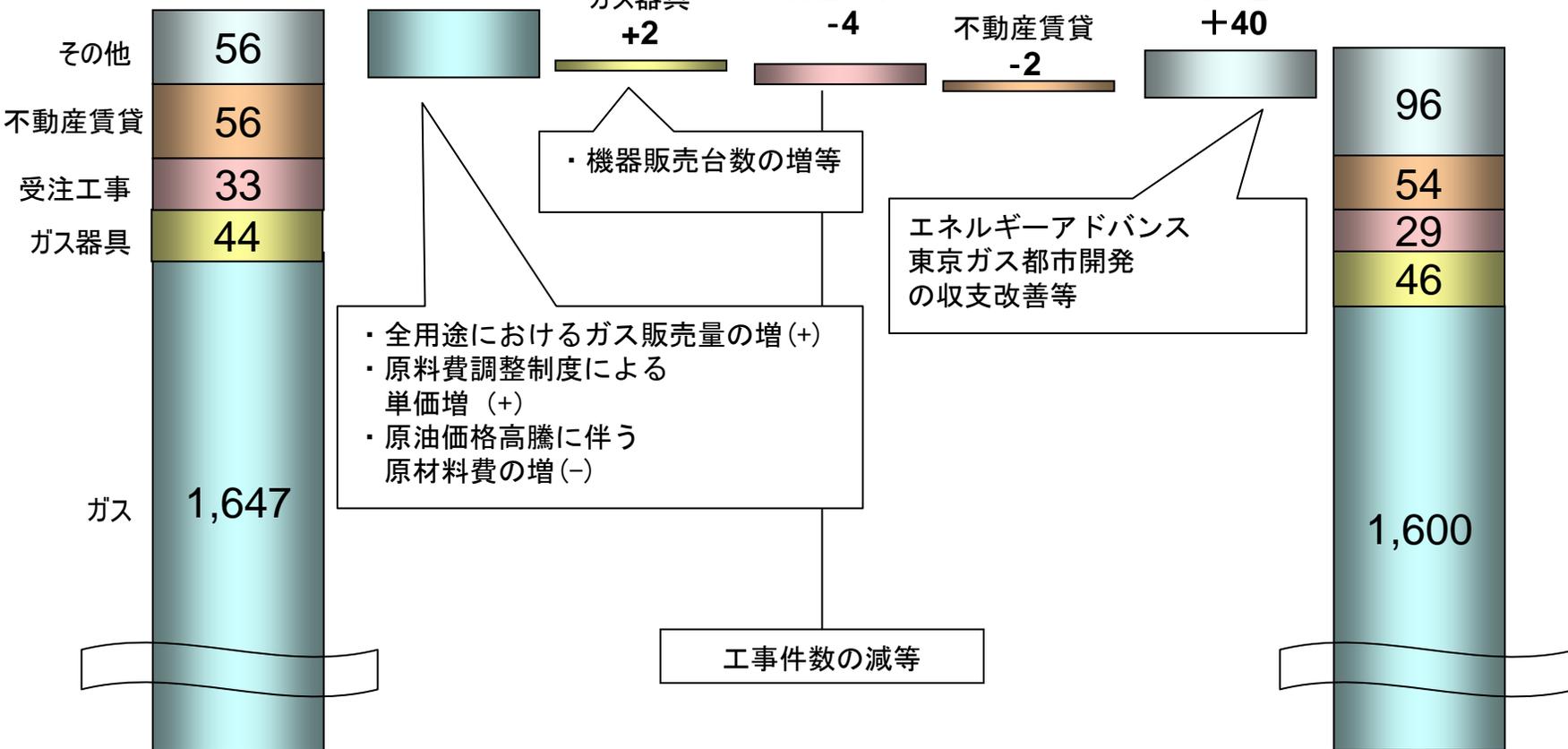
# 営業利益増減要因(当初見通し比)

(単位:億円)

**-17億円**

内部取引相殺後  
Total 1,140

内部取引相殺後  
Total 1,123



当初見通し

(\*)Total 1,836

(\*)配賦不能営業費用を含まず

FY05実績

(\*)Total 1,827

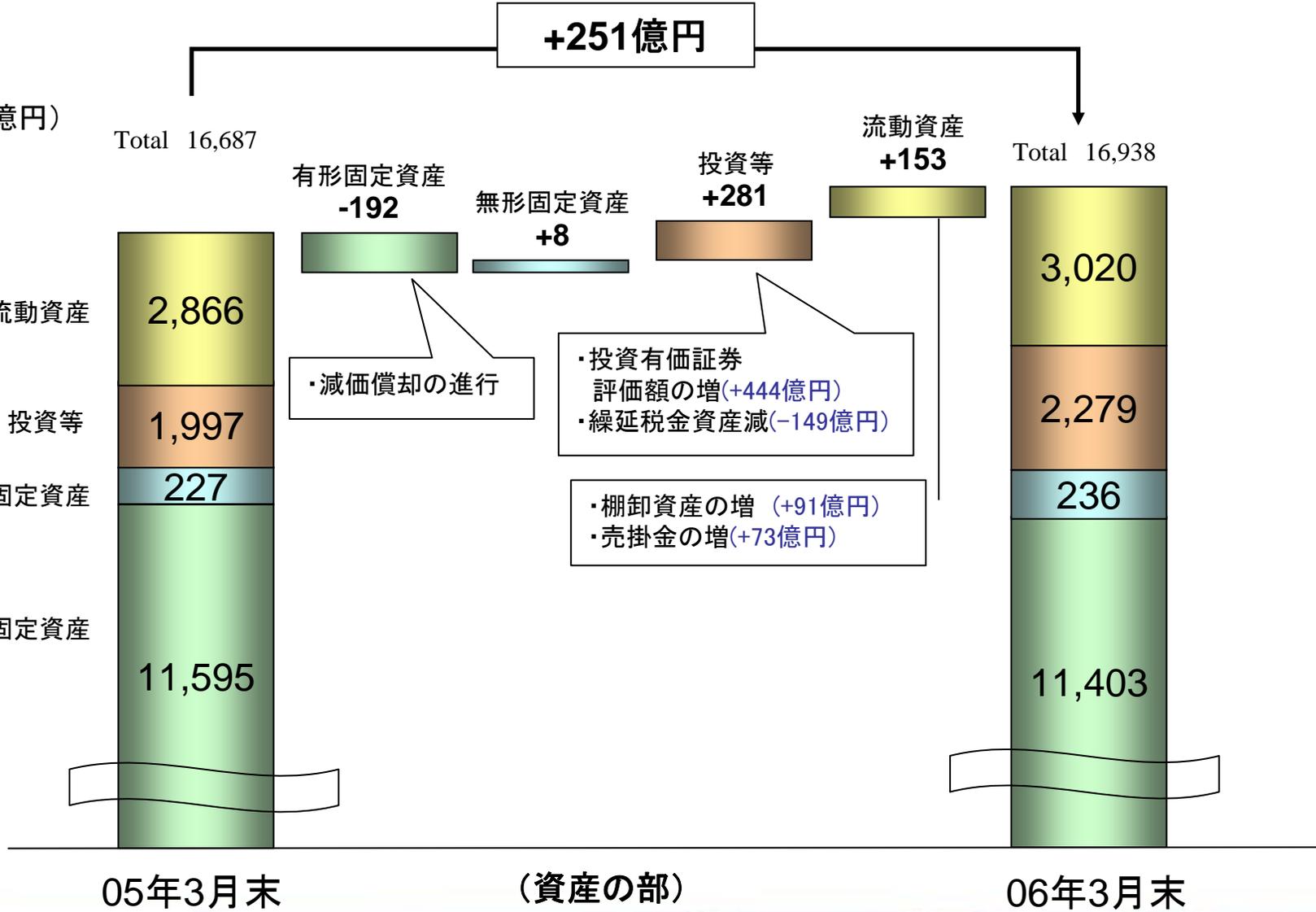
# 営業外損益・特別損益

(億円未満切捨て)

	FY04 実績	FY05 実績	増減	主な増減要因
営業利益	1,453	1,123	-330	
営業外損益	-124	-136	-11	
営業外収益	121	108	-12	天候デリバティブ差益 ▲27億円(前期受取) 商品デリバティブ評価差額+24億円 他
営業外費用	246	245	-1	天候デリバティブ差損+56億円(今期支払) 社債償還損減▲28億円、支払利息減▲21億円 他
経常利益	1,328	986	-342	
特別損益	4	21	+16	
特別利益	57	76	+18	固定資産売却益+17億円
特別損失	52	54	+1	システム開発中止に伴う損失+51億円 固定資産減損損失▲11億円、特別退職金▲34億円(前期発生) 他
法人税等	492	387	-105	
当期純利益	840	621	-219	

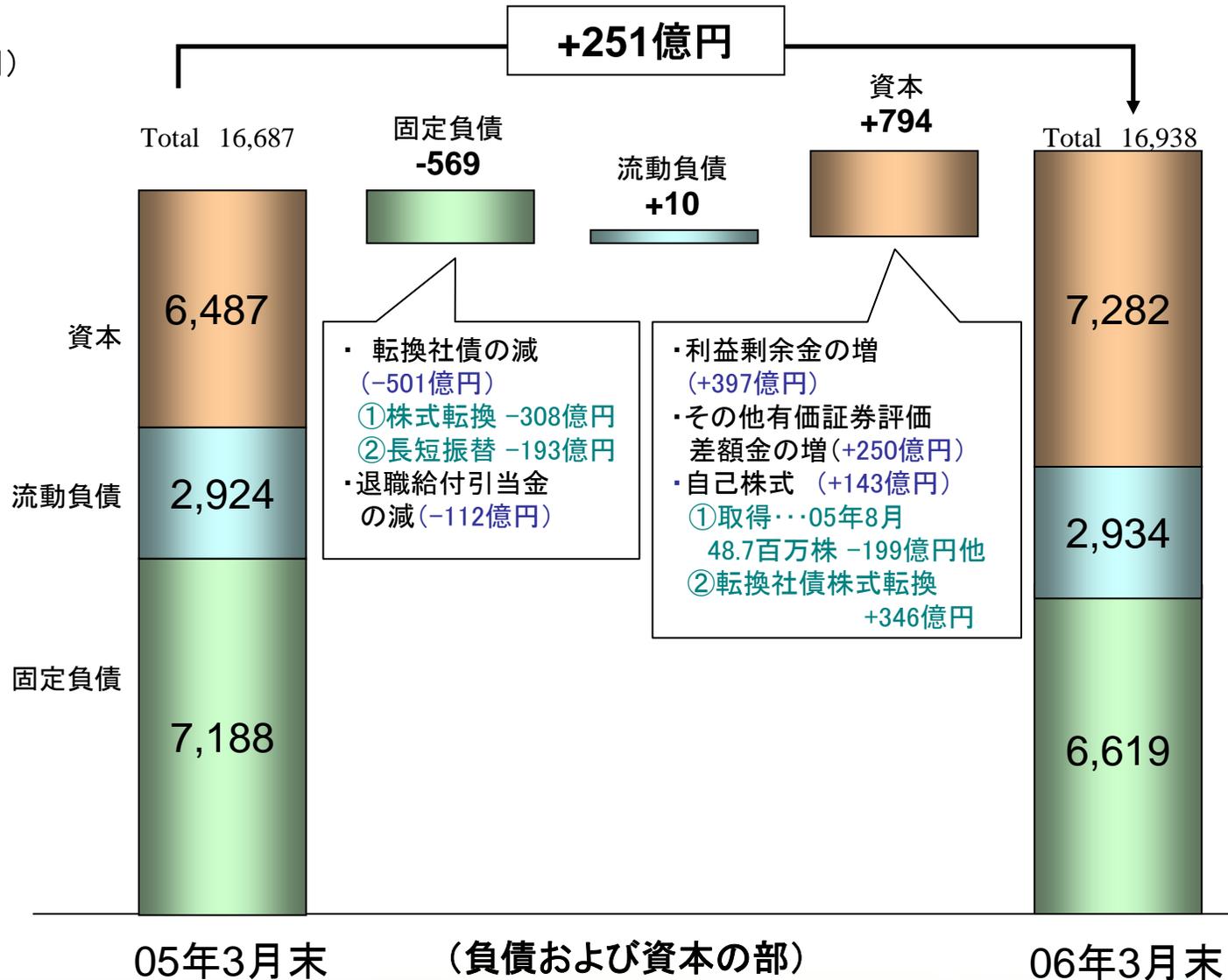
# BS増減要因(資産の部)

(単位:億円)



# BS増減要因(負債および資本の部)

(単位:億円)



# 2006年度収支の見通し

2006年2月21日にお客さまに供給する標準熱量を46.04655MJ/m<sup>3</sup>から45MJ/m<sup>3</sup>に変更したため、ガス販売量は実績・見通しともに45MJm<sup>3</sup>表記としています。

# 2006年度の重点課題と収支見通しのポイント

## 中期経営計画初年度としての重点課題

1. 地域密着型営業体制の早期構築に向けた具体的な取組み
2. 家庭用・商業用における電化攻勢への徹底対抗
3. 高油価によるLNGの相対的経済優位性を追い風とした積極的な需要開発
4. ワンストップサービスのための電力事業推進とエネルギーサービス事業の拡大

## 2006年度収支見通しのポイント

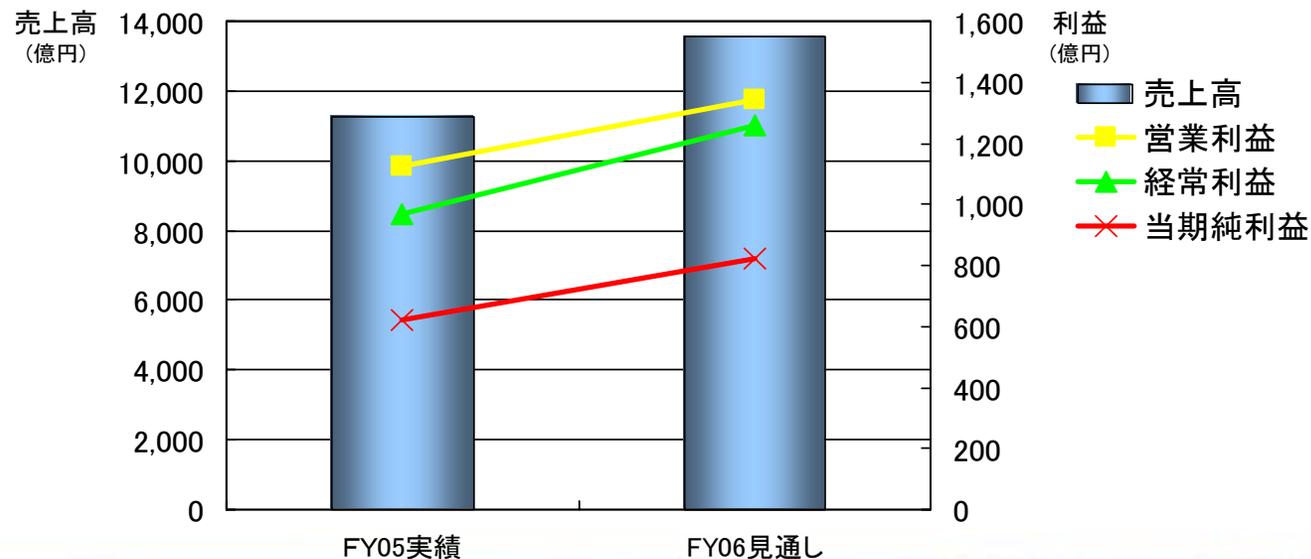
### 前期比 増収増益

- 原料費調整制度による単価増
- コストダウン努力と退職給付数理差異減少(諸給与減)による固定費の減
- 原油価格高騰に伴う原材料費の増

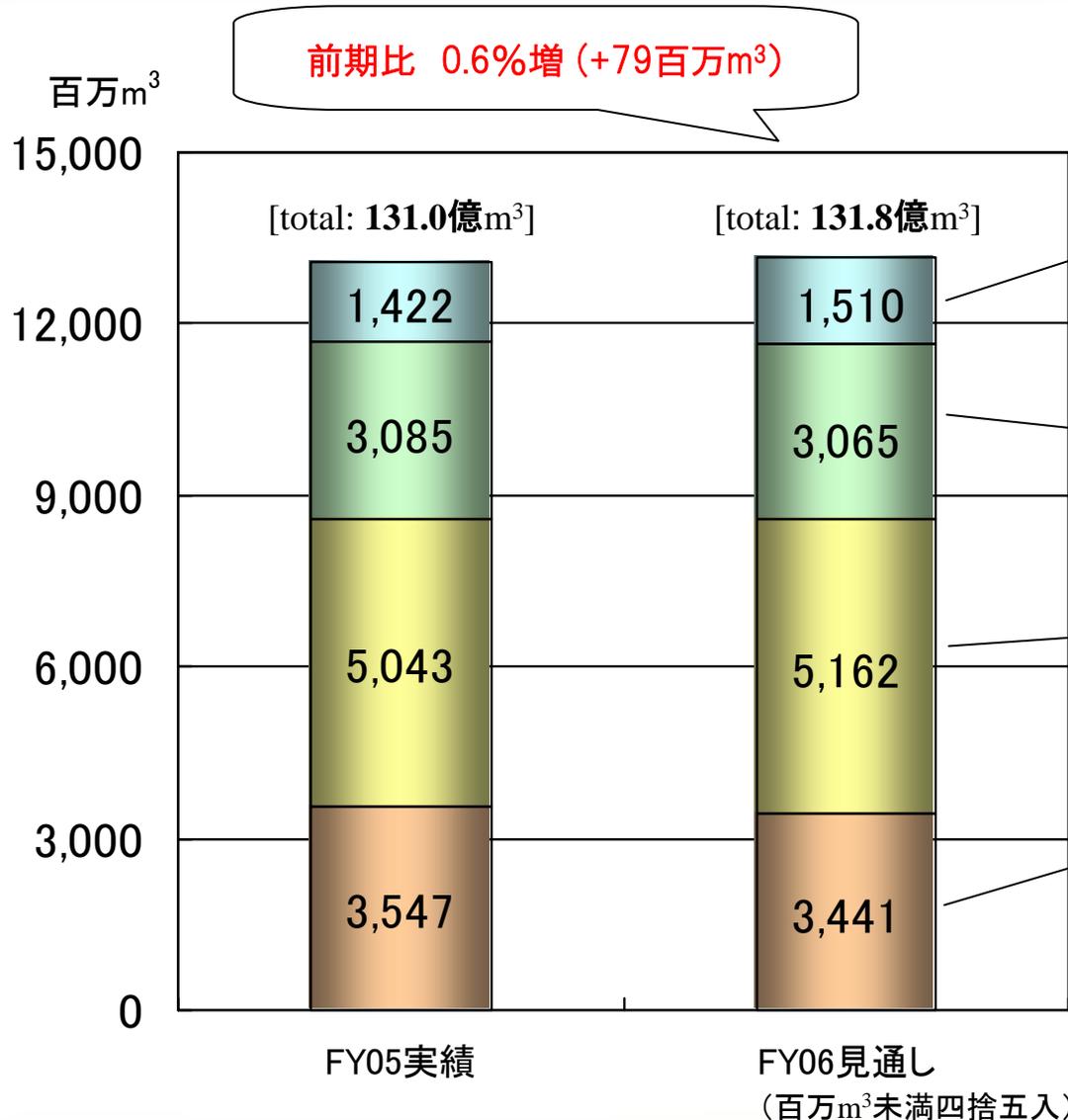
# 2006年度収支見通し(対前期実績)

(億円未満切捨て)

	FY05実績	FY06見通し	増減
売上高	12,665	13,700	+1,035(+8.2%)
営業利益	1,123	1,340	+217(+19.3%)
経常利益	986	1,260	+274(+27.7%)
当期純利益	621	820	+199(+32.0%)
原油(\$/bbl)	55.79	62.50	+6.71
為替(円/\$)	113.32	120.00	+6.68
気温(°C)	16.2	16.9	+0.7



# ガス販売量見通し(連結・対前期実績)



## <FY05実績 → FY06見通し 増減要因>

**卸供給 +6.2% (+88百万m<sup>3</sup>)**

・供給先事業者の新規需要の開発等

**商業用その他 -0.7% (-21百万m<sup>3</sup>)**

・前年低気温影響の平準化による減  
・新規需要の開発による増

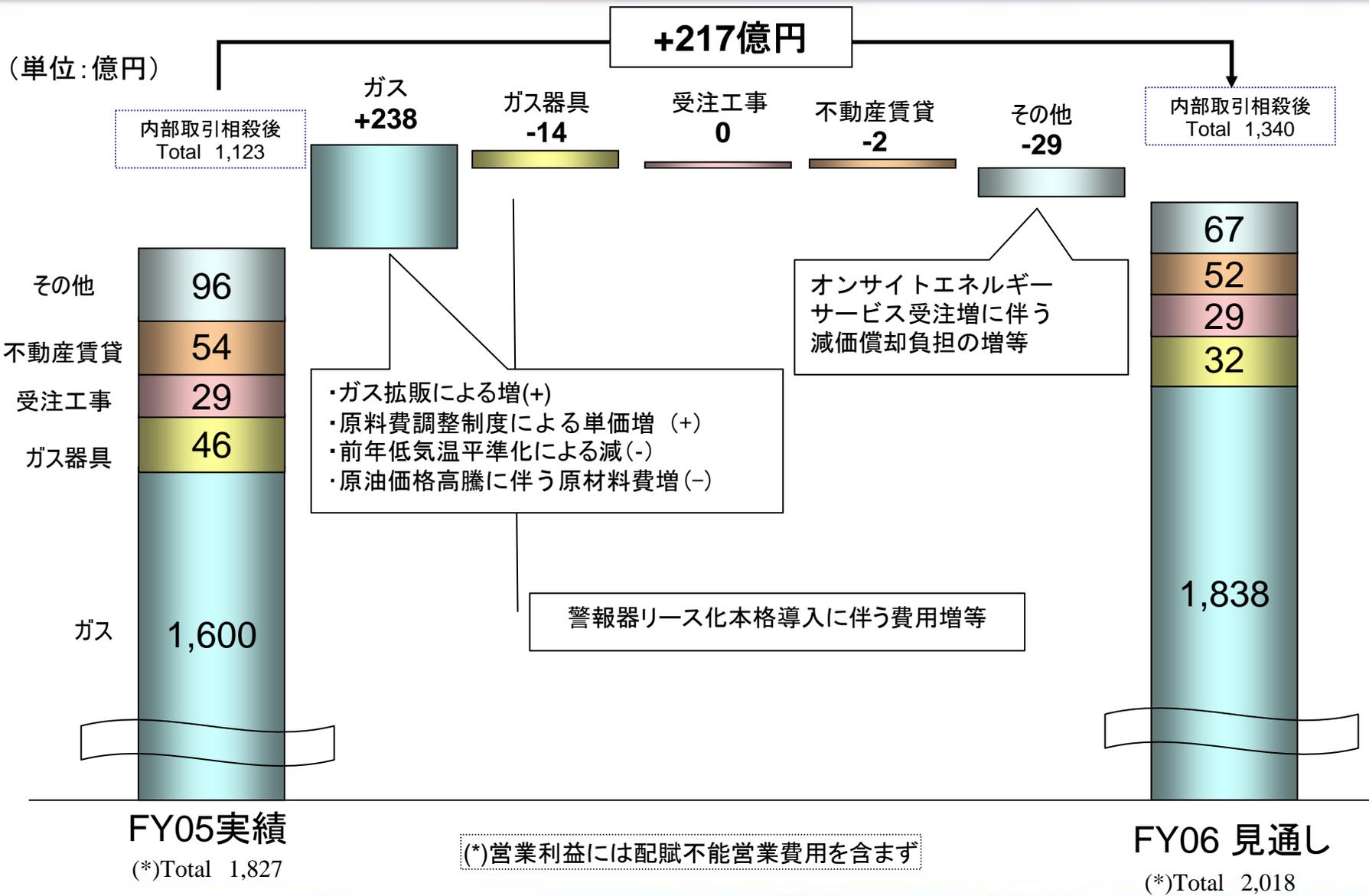
**工業用 +2.3% (+118百万m<sup>3</sup>)**

・新規需要の開発および既存物件の  
順調な稼働

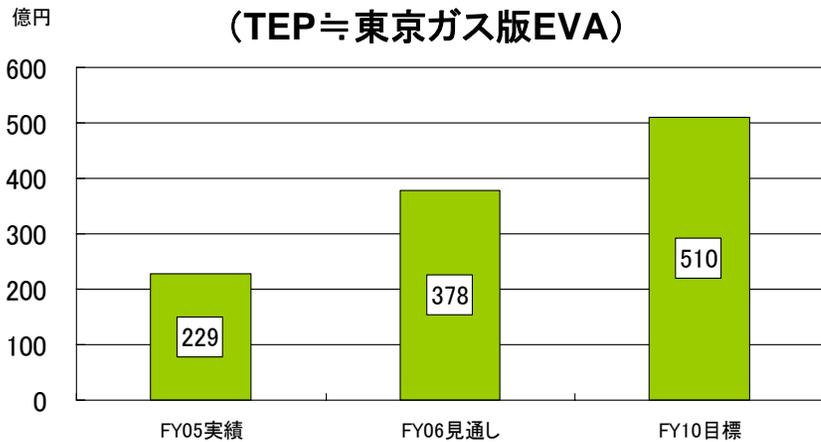
**家庭用 -3.0% (-106百万m<sup>3</sup>)**

・前年低気温影響の平準化による減  
・お客さま件数の増

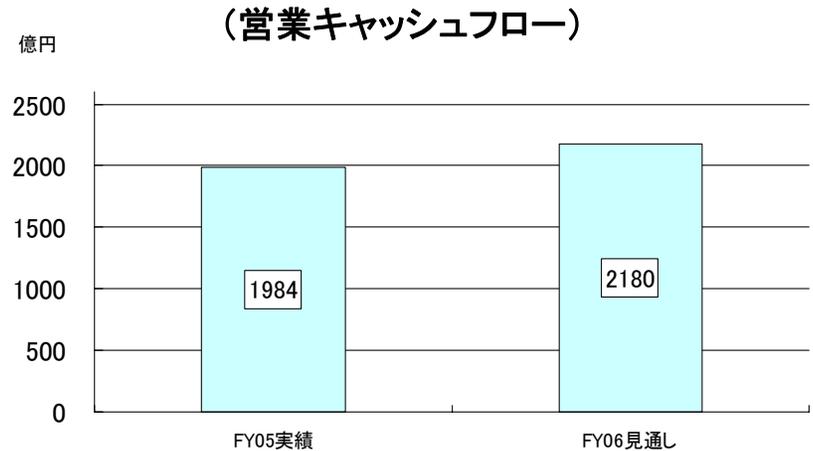
# 営業利益増減要因



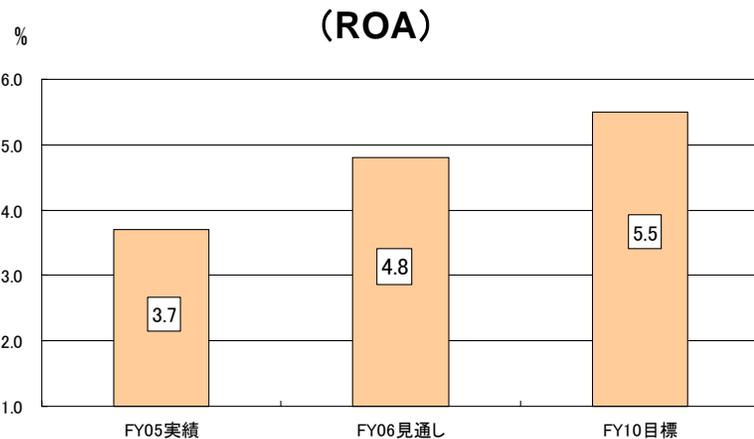
# 主要経営目標の見通し



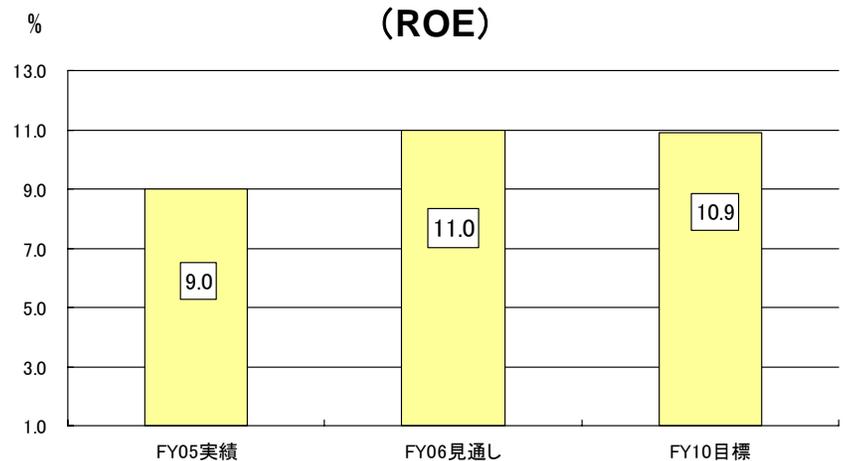
■ TEP=税引後・利払前利益－資本コスト (投下資本×WACC)  
 ・ WACC FY05実績: 3.6% FY06見通し % FY10目標: 3.8%



■ 営業CF=当期純利益+減価償却費



■ ROA=当期純利益/総資本(期首・期末平均)



■ ROE=当期純利益/株主資本(期首・期末平均)

# 参考資料

# 主要計数表 ①

(億円未満切捨て)

	FY04 実績	FY05 実績	FY06 見通し	FY05実績 対 FY04実績	FY06見通し 対 FY05実績
売上高	11,907	12,665	13,700	+758 (+6.4%)	+1,035 (+8.2%)
営業利益	1,453	1,123	1,340	-330 (-22.7%)	+217 (+19.3%)
経常利益	1,328	986	1,260	-342 (-25.7%)	+274 (+27.7%)
当期純利益	840	621	820	-219 (-26.1%)	+199 (+32.0%)
EPS(円)	31.47	23.48	30.46	-7.99	+6.98
TEP	450	229	378	-221	+149
ガス販売量(百万m <sup>3</sup> ,45MJ/m <sup>3</sup> )	12,230	13,098	13,177	+868 (+7.1%)	+79 (+0.6%)
原油(\$/bbl)	38.77	55.79	62.50	+17.02	+6.71
為替(円/US\$)	107.55	113.32	120.00	+5.77	+6.68
気温(°C)	17.1	16.2	16.9	-0.9	+0.7

# 主要計数表 ②

(億円未満切捨て)

	FY04 実績	FY05 実績	FY06 見通し	FY05実績 対 FY04実績	FY06見通し 対 FY05実績
総資産(a)	16,687	16,938	16,970	+251	+32
株主資本(b)	6,487	7,282	7,660	+795	+378
株主資本比率(b)/(a)	38.9%	43.0%	45.1	+4.1%	+2.1%
有利子負債残高	6,241	5,599	5,700	-642	+101
営業キャッシュフロー(d)+(e)	2,243	1,984	2,180	-259 (-11.5%)	+196 (+9.8%)
当期純利益(d)	840	621	820	-219 (-26.1%)	+199 (+32.0%)
減価償却(e)	1,402	1,363	1,360	-39	-3
設備投資	1,075	1,194	1,430	+119	+236
ROA : (c) / (a)	5.0%	3.7%	4.8%	-1.3%	+1.1%
ROE: (c) / (b)	13.5%	9.0%	11.0%	-4.5%	+2.0%

(注) ROA=当期純利益／総資産(期首・期末平均), ROE=当期純利益／株主資本(期首・期末平均)

EPSの分母は期中平均株数

営業キャッシュフロー=当期純利益+減価償却費(長期前払費用償却費含む)